食図鑑

Shokuzukan ／ 食育×地産地消

SOSHIP Apps

自分のまちが、そのまま食育の教材になる。



ショックザーイ星人が、まちにやってきた（公式サイトより）

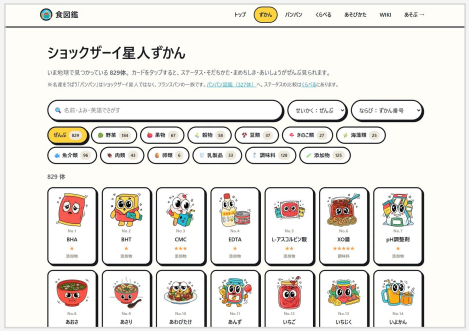
このアプリについて

食図鑑は、食べもののうらの「原材料名」をスマートフォンで読み取ると、食べものの姿をした宇宙人「ショックザーイ星人」がとび出して図鑑にたまっていく食育ゲームです。同じ星人に何度も出会うとレベルが上がり、姿は 加工品 → 素材 → 収穫 → 畑 → たね と、食べもののルーツへさかのぼっていきます。住んでいるまちの地図を探検し、名産をうばったボス「パンパン」をたおし、承諾をいただいた実在のお店・生産者を応援する、遊ぶほど、まちの食に詳しくなる仕掛けです。2026年9月現在、ショックザーイ星人829体、47都道府県・1,892のまち（まちごとに地図・名産・ボス・会話）、あいしょう18,718組、イラスト15,677枚。アプリのインストールは不要で、ブラウザですぐに遊べます。

こんな方へ

子ども・ご家庭（ようじ／こども／大人／英語の4つの表示と読み上げ）、保育園・幼稚園・小学校・学童（クラスで図鑑を共有）、高齢者施設・公民館、まちの名産を教材にしたい自治体・地域団体、応援を受け取りたいお店・生産者

画面



ショックザーイ星人ずかん（829体）



まちごとのボス「パンパン」の図鑑

くわしい紹介・導入のご相談はこちら

https://app.soship.co.jp/app.php?id=shokuzukan

公式サイト：syokuzukan.com ／ 導入のご相談：soship.co.jp/contact

できること

1. 商品のうらの「原材料名」をカメラで読み取ると、ショックザーイ星人がまとめて図鑑に入る（食べものの写真からの登録や、見本ラベルでの「おためしスキャン」も）
2. 何度も出会うとレベルアップし、姿が 加工品 → 素材 → 収穫 → 畑 → たね とルーツへさかのぼる（Lv60で黄金に）
3. ステータスは実際の栄養価、あいしょうは本物の食べあわせ（18,718組）。添加物は戦わず「はたらき枠」で役割を知る
4. 47都道府県・1,892のまちに、地図・名産スポット・方言でしゃべるボス「パンパン」とストーリー
5. ミニゲーム：ラベルたんてい（原材料名クイズ）、しょくざいしりとり、あいしょう神経衰弱、どこのめいさん？、おべんとうバランス、どっちがおおい？
6. タイピング：食べものの名前・栄養・名産地をローマ字で打つスコアモードと、月・火だけ開くストーリーモード（パソコンで、ログインせずに遊べる）
7. ようじ／こども／大人／英語の4つの表示と読み上げ。「おうちの人に見せる」共有カード
8. 教室：招待コードでクラスを作って図鑑を共有。先生の「きょうのおだい」とクラスの合計ゴール、教室の大画面表示、投稿の承認
9. お店・生産者：応援QRで子どもの称号が上がる、生産者からの発信カード、今月の一品、来店スタンプラリー、おへんじが子どもに届く
10. オンライン対戦・ランキング、集めたカードの印刷（カード・シール）
11. 無料・広告なし・1日10回のスキャン制限。お店に届くのはニックネームだけ

なぜ、つくったのか

出発点は、「これは何からできているの？」という子どもの問いに、その場で答えが返ってくる道具をつくることでした。ふだん読み飛ばす商品のうらの小さな文字を入口に、①この食べものは何からできている？ ②それは、どこで、どう育った？ ③わたしのまちには、何がある？ という3つの問いに、遊びながら答えられるようにしています。ステータスは実際の栄養価から、あいしょうは本物の食べあわせから作り、添加物は悪者ではなく「なんのために入っているか」を知る「はたらき枠」として登場します。お店は承諾をいただいたところだけを載せ、子どもの声はニックネームだけで届きます。無料・広告なし・1日10回のスキャン制限で、保護者が安心して渡せる設計です。

これから

2026年3月に横浜市青葉区の1エリアから運用を始め、8月に全国47都道府県・1,892エリアの食マップが完成しました。10〜11月は青葉区の3地区でイベントを開き、「地域に残していきたい食文化」を聞き取って、ご当地カードとして地域にお返しします。食図鑑のキャラクターとカードは、通信制高校の学習伴走 dosite や、火山を入口にした科学の学び「火山の実験室」でも使われています。

提供元　株式会社SOSHIP

放課後等デイサービス・学習塾・通信制高校サポート校を自ら運営しながら、現場で必要になった仕組みをアプリケーションとして開発・提供しています。

〒225-0024 神奈川県横浜市青葉区市ケ尾町1158-3 杉田ビル　／　soship.co.jp　／　導入のご相談：soship.co.jp/contact

アプリ・公式サイト